

牛深ハイヤ節（牛深高校版）

サッサヨイヨイ（※１） ア ヨイサーヨイサー（※２） サッサヨイヨイ

ハイヤエーハイヤ▼ ハイヤで今朝出した船はエー▼ どのの港にサーマ入れたやらエー

エーサ牛深三度行きや三度裸▼ 鍋釜売っても酒盛りやして来い 戻りや本渡瀬戸かち渡り

※２ ※１

ハイヤエー^{きた}北風かと▼ 思えばまた^{はえ}南風の風ヨー▼ 風さえ恋路のサーマ邪魔をするエー

エーサ黒潮沖からやって来た▼ ^{しんぞ}新造か白帆か白鷺か▼ よくよく見たればわが^{つま}夫さまだよ

※２ ※１

ハイヤエーハイヤ▼ ハイヤで半年や暮すエー▼ あとの半年やサーマ寝て暮すエー

エーサ段々畑のサヤ豆は▼ ひとサヤ走れば皆走る▼ 私やあなたについて走る

※２ ※１

ハイヤエーたんと▼ 売れても売れない日でもエー▼ 同じ調子のサーマ風車エー

エーサ^{おにき}魚貫^{もぐし}万匹茂串鯖▼ 宮崎^{かせんな}鯉ん骨横ぐわえ▼ 加世^{さか}浦きんなご逆すごき▼

^{あまつけ}天附^{むん}渡れば^{いお}室鰯の魚▼ ^{ごん}三匹なめたらどつとした

※２ ※１

ハイヤエー^{うしま}大島▼ 片島片潮かけてヨー▼ なぜに^{ほがしま}法ヶ島がサーマほげたやらエー

エーサ^{はい}南風の風やそうめん^{きたごちゃ}北東風だして ^{おきばえ}沖南風いれこで味やよかる▼ も一ついれこで味やよかる

※２ ※１

ハイヤエーとっちゃ投げ▼ とっちゃ投げ三十四五投げたエー▼ 投げた枕にやサーマ^{とが}罪はないエー

エーサ^{どこ}何処から来たかい薩摩から▼ いかりも持たずにようきた来た様だよ

※２ ※１

出た 出た 出た 出た ヨイサ ヨイサ ヨイサ ヨイサ サッサヨイヨイ

ハイヤエー沖の▼ 瀬の瀬にドンと打つ波はエー▼ あれは船頭さんのサーマ度胸定めヨー

エーサ ^{ごんげんやま}権 現 山 から後ろ飛びやするとも お前さんに ^{ひまじょ}暇 状 はやいもせんば取いもせん

※2 ※1

ハイヤエー船は▼ 出てゆく帆かけて走るエー▼ 茶屋の娘がサーマ出て招くエー

エーサ おおさやったとん届いたかい 届いて煮て吸って舌焼いたサイサイ

※2 ※1

ハイヤエーまつヨ▼ まつヨで黒島の松エー▼ 上り下りのサーマ手掛け松エー▼

エーサ ^{そろばん}算 盤 枕で考えた▼ 一桁違えば大きな損だよ

※2 ※1

ハイヤエーハイヤ▼ ハンヤはどこでもやるがエー▼ 牛深ハイヤはサーマ元ハイヤエー▼

エーサ 川端石だい起こせば ^{がね}蟹 だい 蟹の生焼きゃ ^{しょくしょ}食 傷 のもとだい 食傷蟹なら色なし蟹だい

※2 ※1

ハ押せ ハ押せ ハ押せ 押せ 押せ 押せ 押さねば上らぬ牛深瀬戸じゃ

※2 ※1

エーサ 牛深よいとこ 一度はおいで ^{にんじょ}人 情 豊かな港町

※2 ※1